

悪戯心を忘れずに夢中になること



マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院 客員教授
東京医科大学医療情報学講座 客員教授

秋山 昌範 あきやま まさのり

図2



徳島のみなさん、こんにちは。私は、現在アメリカ合衆国マサチューセッツ州ケンブリッジ市にありますがマサチューセッツ工科大学スローン経営大学院 (Massachusetts Institute of Technology, Sloan School of Management) 通称 MIT Sloan にもいます。Sloan は MIT の5番目の学部として1952年に発足し、世界一の理工系大学の中にあるビジネススクールとして、経営と技術の融合を目指したカリキュラムに特徴があります。

図1

世界中から優秀な学生が入学していますが、良く勉強するだけでなく茶目っ気もあります。写真はMITの象徴的な建物であるロジャースビルディングの天辺に消防車が乗っているところ(図1)と、通常のロジャースビル、図2)と、悪戯されたロジャースビル)。横に学生が映っていますので、本物の大きさであることが分かると思います。

このような悪戯は時々行われており、MITの名物になっています。大学側も生徒を叱るのではなく、寧ろ良くやったと褒める風潮です。もちろん実際に誰がやったか分かれればお咎めを受けるかもしれませんが、犯人探しは行っていないようです。一見不可能なものを見つからないように、如何にビルの上まで上げるか、知恵比べの要素があるからです。ところで、この消防車はどうやって上げたのでしょうか？

実は模型だそうで、その後、エイズ対策の情報ネットワークや薬害対策の情報ネットワークや国立国際医療センターが行うことになり、臨床もできる情報システムに専門家として招かれました。そこで、患者安全や経営改善を目指したユニークな電子カルテを開発し、それがリスクマネジメントや注射・物流システムとして有効に稼働しました。それが世界で始めて、薬剤の一本一本単位までトレース可能なシステムとなり、一本ずつの薬の購入価から施行者、実施時刻、キャンセルしたかどうか、時々刻々のアリバイなどが集積されました。偶々、日本に講演に来られたMITの教授(現在のボス)がそれを見学に来られて、集まったデータは世界で唯一の貴重なデータだからMITで解析してみないかと誘われ、現在の地に赴任することになった訳です。

医師から出発して、偶々G7のプロジェクトに出会い、子供が悪戯に夢中になるようにシステムを作ってきました。それが、MITの校風に合っていたのかもしれない。どうか若い皆さんも子供心を忘れずに、夢中になつて勉学に励んでください。そして、いつまでも夢と悪戯心を忘れないでください。

皆さんの夢が徳大の未来を明るくすると信じています。

略歴

- 1983年 徳島大学医学部医学科卒業、同大学医学部附属病院医員(研修医)
- 1984年 徳島市民病院、大川総合病院(現さぬき市民病院)、高松赤十字病院を経て
- 1988年 慶應義塾大学医学部病理学教室
- 1990年 国立病院四国がんセンター
- 1997年 国立国際医療センター内科医長
- 1998年 同 情報システム部長
- 2004年 同 医療情報システム開発研究部長
- 2005年~ 現在
マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院客員教授
慶應義塾大学医学部非常勤講師、浜松医科大学非常勤講師
東京医科大学医療情報学講座客員教授